



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / 高齢者集合住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 291 号

2010(平成22年) 5月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646

発行人：橋本正明

編集：広報委員会

ホームページ：http://www.shisei.or.jp/ Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

至誠ホーム憲章ができました

至誠ホーム長 橋本正明

福祉・介護事業は公的なサービス事業ですが、介護保険でサービス提供されるようになってから契約の考え方が取り入れられました。

利用者 と 提供者 が 互いの立場に立ち合意によってサービスを提供し、利用すると

いう考え方です。そのような考え方から、利用者にとってもし意に沿わないサービスであれば、苦情もい、ほかの事業者を利用することもあります。

一方、援助者はサービスの必要な人により添い、その人らしい生活づくりを支援し、

安心と納得の生活づくりを目指します。この関係には利用者・援助者が共に生きるという「共生」の思想がその基盤にあります。そこで至誠ホームでは、両者の信頼関係を確認する「絆の憲章」を策定することになりました。

検討は利用者、ご家族、ボランティアの第三者相談委員、職員の代表で集まり、皆で知恵を絞ってあい合意されたものです。この絆の憲章が至誠ホームに関わる人々の拠りどころになることを念じています。

至誠ホーム「誓いと絆」の憲章

ここに、至誠ホームで高齢者福祉活動に従事するものの行動規範と、利用者 と スタッフ を 結ぶ 原理 を 至誠ホーム憲章として定めます。

至誠ホーム職員の誓い

至誠ホームで働く全ての職員に求められる4つの誓いは「まことの心」の発露です。

- 一、人間尊重の精神と誠の心を基本に 笑顔を大切に利用者から信頼され愛される 親切的な職員となります
- 一、同僚からは良き仲間として チームワークをつくり 上司からは良き職業人として 信頼される職員となります
- 一、自己啓発に努め 自分自身の人間形成に努力する職員となります
- 一、至誠ホームの職員としての誇りを持ち それを構成する一員として 責任と自覚を持ち続ける職員となります

(1981年制定)

利用者 と スタッフ 信頼のルールと「絆」

至誠ホームでは、利用者の人格を尊重し、利用者が安心してサービスを利用できることを目指します。そのためにスタッフ、利用者、ご家族の信頼のルールを定め、お互いを結ぶ「絆」を大切にします。

<利用者の立場から>

- 1. 専門的で思いやりがあり、丁寧なケアを利用できる
- 2. 常に自分自身の可能性と自律が大切にされるケアを利用できる
- 3. スタッフとご家族、ボランティアさんの協力による心温かいケアを受けられる

<スタッフの立場から>

- 1. 一生懸命取り組む福祉の仕事と、心を尽くした働きが尊重される
- 2. 温かい雰囲気の中で、ケアの仕事に就ける事が保障される
- 3. 働く者の尊厳と良心を傷つける言動や行為に対しては、自らを護ることが認められる

信頼の絆は、利用者・ご家族、スタッフの「笑顔」と「ありがとう」という相手に敬意を示す態度と言葉から育まれます。お互いの立場を尊重し、お互いを大切に思う心で、共に絆を作り上げる努力を続けます。

(2010年制定)

車輛購入助成の御礼



日本財団助成

この度、当ホームに日本財団から平成21年度車椅子対応車の整備助成事業の助成によりトヨタの「ハイエース」を購入することができ、2月24日に納車されました。

車輛としては、寝台車1台又は車椅子2台が乗車可能で、外部受診やショートステイ等の利用者送迎など、現在使用中の同様な車輛が古くなっていることから、本当に大変ありがたい助成を頂くことができました。

職員一同、助成に感謝しながら、大切に使用させて頂きます。

東京都共同募金会助成

当ホームに東京都共同募金会を通じて「東商社会福祉基金」より配分金を頂戴し、車輛を購入することができ、2月24日に納車されました。

車輛は、ホンダの「フリード」で、車椅子が乗車できるミニバンです。日常的に外部受診が多い状況となつているため、無理なく運転可能な車輛を頂くことができ、感謝の想いでいっぱいです。このような社会の善意に感謝しながら今後も精一杯業務にあたつていきたいと感じております。

至誠特別養護老人ホーム副園長 鈴木 篤



地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター042(538)2339
立川市にしき福祉相談センター042(527)0321
国分寺地域包括支援センターもとまち042(301)5001
国分寺地域相談センターなみき042(300)3702

『皆で支え合えるまち』〜地域力の向上を目指して〜

今、全国的に高齢者の孤独死が問題になっていきます。各地で地域住民を中心に行政・社会福祉協議会・地域包括支援センターが一体となって地域の高齢者を支える仕組みづくりが進んでいますが、国分寺市でも「地域支え合い活動支援事業」と題して、住民が中心となった地域の見守り体制づくりに取り組んでいます。

国分寺地域包括支援センターもまちでは、昨年度東京都の「基幹型地域包括支援センターモデル検討会」のモデル事業として、約200世帯からなる自治会とともにこの「地域支え合い活動支援事業」に取り組みました。

この自治会のエリアは高齢化率が20%を超え、独り暮らしの世帯も増加していますが、これまでに地域での見守りについて具体的な取り組みを行っていませんでした。

昨年5月、高齢者の見守りなどを先駆的に行っている他市の実践報告会

に、住民の皆さんや行政・社協の職員とともに参加し、そこで得たものをもとに翌6月より月1回の検討会を重ねてきました。同時に住民の皆さんにアンケートにより、地域の課題や気になることなどの声を集めた結果、高齢者の見守りの問題だけではなく防災・防犯、交通、異世代交流など様々な課題が浮き彫りになりました。

こうした課題を民生委員さんをはじめ、住民の皆さんが自らの課題としてとらえ、行政・社協・地域包括支援センターとともに解決に向けた検討を進めた結果、今年1月に新たな老人会が発足し、「皆で支え合えるまち」づくりが始まりました。

今後も私たち地域包括支援センターは、こうした地域での支え合い活動の充実と地域力の向上に向けた取り組みを進めていきたいと思えます。

国分寺地域包括支援センターもとまち

市川 恵司

第15回 至誠ホーム サービス向上大会

サービス向上委員長 宮本 智行

去る3月16日(火)、立川市女性総合センターアームにて、第16回至誠ホームサービス向上大会が開催されました。

この大会は至誠ホームの職員が、日々提供しているサービスの質の向上を目指し、一年間かけて取り組んできた成果を職員はもちろん、ご利用者やそのご家族、ボランティアさんや地域の皆さまなどに発表し、至誠ホームの高齢者ケアを広く知って頂くために毎年行われているものです。

当日はボランティアさん、利用者ご家族、関係機関、ホーム関係者など、約170名の方々が来場され、大変盛況な大会となりました。

今回発表のサークルは、全12サークルが参加した2つの地区大会での上位2サークル、合計4サークルでした。

昨年度に引き続きレクリエーションについて取り組み、より専門分化された関わりについて発表した「柏地域福祉サービスセンター」、虚弱化・重度化が進む中、各専門職も交えた協力と業務の改善を進めた「キートン特養2階」、生活の基本行為である排泄の支援をより快適に一人一人のペースに合わせていくことに取り組んだ「至誠特養5階」、防災訓練をきっかけに、利用者の相互関係に働きかけ相互作用を通じた生活づくりに取り組んだ「和光ホーム」といづれも素晴らしい取り組みの中から、「至誠特養5階」が最優秀賞となりました。

また、21年4月にスタートした「至誠ホームミナ」の高齢者サービスと児童のグループホーム実践報告がありました。全国でも類を見ない新しい取り組みで、大変示唆に富んだ内容でした。

この大会を通じて、至誠ホームの職員の熱い思いを感じただけだったかと思えます。

参加サークルの皆様、お疲れさまでした。当日ご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。

至誠ホーム人事異動のお知らせ



至誠ホーム企画推進本部 本部長 岡田 清

新年度になりました。至誠ホームの組織の見直しが行なわれ、至誠ホーム全事業を一体的に管理する統括事務局から「企画推進本部」が分化し、新規事業に対する企画立案は基より、さらに至誠ホームを目的に向けて活動の効果を高める働きや、ソーシャルワークを目的とする事業を推進することを重点に組織化されました。統括事務局のセクションの内、企画調整の担当業務を含めての多機能な組織となりました。また、中長期的な事業計画の策定を進めることも視野に入れ担当しています。ホームの内外の窓口としても機能を充実させて行きたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



統括事務局 事務局長 金井 裕一

昨年10月から、明治安田生命より出向してまいりました。支社や営業所にもおりましたので沢山の皆様と一緒に仕事をすることが好きです。「至誠」という言葉は、私が高校時代からやっている弓道の中にも、誠を尽くして努めることの教えがあり、日本で最も

有名な明治神宮の中の道場も、「至誠館弓道場」といい「至誠」の意味を身近に感じます。

新年度は新規事業進出への推進を企画推進本部で行っていきますが、これを支えるバックオフィスとして経営環境・制度の変化にも対応する健全な財政とマネジメントを進めてホーム全体の業務合理化・効率化に努めます。一方、至誠ホームを担う人材の育成について、成長していく道筋を示し、担当分野の知識取得だけでなく外部研修への参画を併せ、活力ある組織風土を醸成する仕組みづくりを目指します。



至誠デイケアセンター センター長 河合晴夫

平成22年度の人事異動で、至誠デイケアセンターのセンター長を拝命いたしました。至誠キートンデイサービスセンターと柏地域福祉サービスセンターのセンター長からの異動です。

至誠デイケアセンターは、日本の在宅サービスの先駆けとして昭和52年に開設しました。現在はデイサービス、ホームヘルプステーション、福祉相談センター、介護相談センターを行っております。

これまでキートンでご縁のあった方々に感謝申し上げますと共に、前任の岩澤センター長が人との関わりを大切にされた心の誠実さを実践されてきた意思を引き継いで、皆様のお役に立てればと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

フィンランド施設との 交流を通じて

至誠ホームでは、フィンランド・ヘルシンキにあるヘルシンキ高齢者財団（パキラホーム）との職員交換研修を実施しています。双方毎年2名程度の職員がこのプログラムに参加します。

平成21年度は3月に、フィンランドから2名の女性が来日されました。ティナ・ハカミエスさんとエーヴァ・パーヴィライネンさんです。3週間のうちに、至誠特別養護老人ホームやキートスホームなどで、私達の仕事について学ばれました。また、様々なイベントにも参加され、職員や高齢者との交流を深めました。毎年、この交換研修を通じて、お互いの良さを学び、ホスピタリティを肌で感じとります。そして、それらを、自分達のフィールドへ還元していき、より良いケアへと繋げていきます。

ここで、お二人からのメッセージをご紹介します。

ティナさん（ケア看護師）

至誠ホームの利用者の皆様、スタッフの皆様へゲストとして素晴らしい3週間を、立川で過ごしました。皆フレンドリーで礼儀正しい方々でした。ここに来て初めての歓迎会は、一生忘れることのできないものになりました。これまでフィンランド研修に参加された皆さんがフィンランドでの経験をそれぞれお話しするの聞くことができ、とても良かったです。

この3週間で、日本のユニークで素晴らしい文化や習慣を学びました。高齢者の方をとっても大切にしていることや尊敬をもって接していることもわかりました。フィンランドに比べ、高齢者のケアに違いもありましたが、共通する部分も多くありました。それは、高齢者の人口が増えていること、高

エーヴァさん（ケア看護師）

皆様へ 法人から交換研修生として日本へ行くことを選ばれたという知らせを聞いてから、日本と東京に関する本を読みました。日本で3週間が過ぎ、知識が深まってきました。日本の文化、日本人の心、有名な日本の場所などについてももっとわかってきたように思います。

そして、日本の高齢者の方々に対するケアについても学びました。高齢者への接し方で、フィンランドと日本とで似ている点や違う点があります。それぞれの国特有の政治・文化・社会的背景によるものだと思います。似ている点は、ケアサービスにおける最も大切なことは、高齢者の幸せ（満足できる生活状態）である、という基本的な考え方です。

日本に来て、いつも、どこでも温かく歓迎してもらいました。いつも助けてくださる方がいました。私達は、たくさん

高齢者との接し方、必要な時に十分なサービスを保障する点です。

この研修は、両国にとって大きな取り組みになります。ヘルシンキ高齢者財団（パキラホーム）と至誠ホームの協力は、とても特別で価値あるものです。私達はこのような協力関係を持つフィンランドと日本の唯一の高齢者施設ではないかと思えます。見たこと、学んだこと、経験したことは、心に留めてフィンランドに持ち帰ります。

の素晴らしい場所にも連れて行ってもらいました。食事もおいしく、日本食が大好きになりました。ヘルシンキでどうやってお好み焼きが食べられるでしょうか！

日本のケアワーカーや看護師やソーシャルワーカーがとても熱心に働き、皆、高齢者に尊敬と暖かさを持って接していました。高齢者の顔に心の安らぎと笑顔を見てとれました。それが、多くを物語っていると思います。ご親切に感謝します。またお会いできますよう！



お二人にとって、また私達にとっても素晴らしい3週間となりました。これからも、両施設、両国の交流を継続し、この取り組みが国際理解と高齢者の幸せをより深めるための一助となるよう努めてまいりたいと思います。Kitosii

企画推進本部 企画調整 主任 大澤ゆき



平成21年度第2回利用者相談委員会が 開催されました

利用者相談委員3名と各施設長が集まり、以下のことについて話し合いを行いました。

【いただいたお手紙について】

ひとつは、職員の手紙についてです。職員は気持ちよく挨拶をして欲しいというお手紙をいただきました。ただ言葉を送るのではなく、相手の方に伝わるような挨拶をしているかどうか、ということを見て直すきっかけとなりました。挨拶は自分がしたかではなく、相手に伝わったかどうかが大切である、ということを確認し、日々の中で実践していきたいと思えます。

今回は、利用者の方からお礼のお手紙も頂戴いたしました。このようなお手紙は、職員の励みとなり、大変有難いものです。また、最近では、ケアプランの同意書をご返送いただく際に、ご家族からお礼のお手紙をいただくこともあり、大変感謝しております。

【至誠ホーム「誓いと絆」の憲章について】

利用者の権利意識も高まってきている中、「契約」というクールな関係だけでなく、「共に生きる」ということを大切にしたいという思いを込めて制定いたしました。

(憲章については、1ページの記事をご覧ください)第三者委員の方からも、施設でも地域でも助け合いが大切であり、そのような意味でも憲章はとても重要な意味を持つと思います、との声をいただきました。

【平成22年度の第三者委員】

平成22年度は、委員長として山田美和子氏、委員として皆口万里子氏にお願いいたします。21年度に委員だった師岡恵美子氏は、法人の理事に就任されたため、第三者委員は退任されます。

【報告事項】

平成21年度のお手紙は合計9件でした。今後も、より開かれた施設を目指し、皆様とのコミュニケーションを図って参りたいと思えます。

L21-08 (要望)	L21-09 (お礼)	受付番号
平成21年10月	平成22年2月	日付
至誠デイケアセンター ご利用者	至誠ショートステイ ご利用者	申立人
外へ食事に行ってください。たまには外へ行ってください。外出して食事させて下さい。	①H21年末に新年を迎えるためにHさん夜10時まで準備してください。皆さんを喜ばそうという心で、 ②H22おせちがおいしく、吉上園長副園長があいさつに。 マジック、合唱、しし舞あり、ここで初めて迎えたので、ホテルの新年会の様でした。スーツを着て、利用者になつたな気持ちで(何回も参加者の方々の) ③日頃思っている事は夜勤の方々が引きつぎも良く、身体が自由に効かない者にとりまして安心して泊まる事が出来、対応がとても良いので真心いっばいで、一言お礼を伝えたいとペンをとりました。 これは、至誠さんの教育の介護といったも(あたたかい思いやり)人間性が大切だと思いますので良い方々の職員さんがおつまりと感謝して居ります。 K、I、S、I、I 利用者活動室より数人で	苦情・要望・意見内容要旨
いつも至誠ホームのデイホームをご利用いただきありがとうございます。また、このたびは、活動内容へのご要望をお寄せいただきありがとうございます。 デイホームの人気の行事のひとつである「外出活動」中でも「外食」の活動は、参加された方が大変喜ばれており、われわれスタッフにとってもやりがいのあるプログラムです。今回の投票を拝見して、改めて皆さんの「外食」に対するご要望の大きさを感ずることができました。デイホームでは、行事や日々の活動をできるだけ一人おひとりのご希望や体調に合わせてプログラムを考へて実施してきております。人手の関係などの事情により「外出活動」の実施回数には限度がありますが、企画する際はアンケートなどでご要望をお聞きしながら、できるだけ多くの皆さんが「外食」活動に参加できるように努めてまいります。22年度の行事計画にも「外食」を盛り込んでおりますので、また皆さんと一緒に楽しい食事のひとときを過ごしたいと思っております。	お手紙を頂戴しまして、誠にありがとうございます。当ホームのショートステイサービス全般御満足いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。 また、法人の理念であります「まことの心」が、当ホームの職員一人ひとりに備わっておりますことをお手紙から読み取らせていただきました。 園長以下職員が「仕事」として日常的にさせていたでいることに対して、御礼のお手紙をいただきましたこと、本当に励みになります。ありがとうございます。 これからも驕ることなく、誠実にお世話をさせていただきますたいと考えます。 また何かお気付きの点は遠慮なくご意見をいただきますようお願い申し上げます。	対応等

至誠ホームのサービスに関するご意見・ご要望・苦情の窓口

〒190-0022 立川市錦町6-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話 042(527)0374
FAX 042(527)2646

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
(敬称略・順不同)

平成22年2月1日～平成22年3月31日

- 山下清超 橋本富美子 鈴木栄治郎
 - 岡田清 井上富士子 高倉洋子
 - 橋本正明 春山順子 山下記代子
 - 以上9名
- ご寄付1件 (師岡幸太郎様)

心からの感謝

至誠ホーム長 橋本正明

三月の後援会役員会にてご決定いただき、平成21年度分として265万円もの多額のご寄付を後援会様から頂戴いたしました。至誠ホームとして心から感謝申し上げます。また金額もさることながら400名を超える会員の皆様のお心によってのご寄付が支えられていることを心強く感じております。

至誠ホームでは、今年度至誠ホーム憲章として利用者と職員を結ぶ「絆の憲章」を策定いたしました。これからも今以上に誠実に利用者の方々

と支えるスタッフが共に生きること
を約束しあう「絆」を結んで歩いて
まいります。

ここで至誠特養に 元後援会長の
村木探子様を利用者としてお迎えし
ました。少しでも恩返しが出来ている
のではないかと思っております。ま
た梅田尚裕会長、橋本富美子理事も
至誠ホームのリハビリデイに連れ
ております。このことを後援会のご
縁だと誇りに思っております。

本年度、至誠ホームはまた新しい施
設建設の計画を抱えております。こ
れからも後援会様のご支援を心から
お願いし感謝の言葉といたします。

後援会加入のお願い

一人ひとり誰でもが安心した高齢期の
生活が迎えられるように、皆様方の温か
いご支援とご協力をお願い申し上げます。
お申し込みは左記事務局へ

至誠ホーム事務局

立川市錦町6-28-15
電話 042-527-0031

至誠キートスホーム事務局

立川市幸町4-14-1
電話 042-538-2323

至誠ホームミナ事務局

国分寺市並木町3-12-2
電話 042-300-3700

会費 2000円以上
会長 梅田尚裕

ボランティア受入/福祉学習協力状況

種類	期間	平成21年度 2月～3月	平成21年度 累計
一般ボラ		2,177人	13,027人
インターンシップ		24人	39人
ボランティア体験		14人	235人
実習・研修		165日	1,060日
体験学習		0人	459日
見学・視察		27人	284人
ご慰問・ご招待		1件	9件

ボランティア活動状況 活動内容別

活動内容	期間	平成21年度 2月～3月	平成21年度 累計
生活支援		505	2,976
健康づくり		437	2,650
生き甲斐支援		841	4,641
地域支援		164	1,241
行事		131	979
事務等		72	513
ボランティア体験		14	235
合計		2,191	13,262

ボランティア活動状況地区別

地区別	期間	平成21年度 2月～3月	平成21年度 累計
錦地区		1,301 < 5 >	8,145 < 1301 >
幸・柏地区		746 < 9 >	4,857 < 746 >
国分寺地区		144 < 0 >	260 < 144 >
合計		2,191 < 14 >	13,262 < 2191 >

<> はV体験で内数

至誠ホーム利用者状況 (平成22年2月1日～22年3月31日) ():実人数

事業内容		2月	3月	累計
事業部 自主事業	ふれあい夕ごはん事業	472(45)	531(49)	6,036
	ホームケア食事サービス	0(0)	0(0)	0
錦ブロック	自立者短期入所事業(軽費)	12(1)	10(1)	66
	短期入所生活介護(至誠特養)	472(62)	474(64)	5,469
介護保険	通所介護(至誠アクティブセンター)	69(11)	92(10)	760
	保養ステイ事業(軽費)	25(1)	18(2)	162
事業部 委託事業	生甲斐活動支援通所事業(至誠デイケアセンター)	7(1)	5(1)	92
	通所介護(至誠デイケアセンター)	618(21)	747(21)	8,239
スオミブロック	通所介護(コミホーム)	33(3)	43(2)	550
	訪問介護(至誠ホームヘルプ)	721(26)	769.5(23)	8,971
	訪問介護(コミホームヘルプ)	645(18)	744(17)	7,955
	居宅介護支援事業(至誠)	104	97	1,202
事業部 自主事業	保養ステイ事業(スオミ)	0	4	125
事業部 委託事業	短期入所生活介護(キートス特養)	559(81)	593(80)	7,435
	通所介護(キートスデイサービスセンター)	954(36)	1057(37)	12,049
	訪問介護(キートスホームヘルプ)	1238.5(28)	1,303.0(34)	14,461.4
	居宅介護支援事業(キートス)	172	178	1,947
事業部 委託事業	自立者短期入所事業(キートス)	0(0)	0(0)	0
	通所介護(柏)	793(19)	903(17)	9,940
介護保険	居宅介護支援事業(柏)	80	79	963
	小規模多機能(ミナ)	392	434	3,927
事業部 委託事業	地域相談センター(ミナ)	141	213	1,483
	通所介護(もとまち)	557(5)	600(6)	6,825
介護保険	居宅介護支援事業(もとまち)	66	67	767

※入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム150名 至誠ホームキートス70名
至誠ホームミナ小規模特養29名 至誠和光ホーム50名 至誠ホームスオミ・ケアハウス50名
至誠ホームスオミ・グループホーム9名 至誠ホームミナグループホーム18名
※高齢者集合住宅シルバーピアせい15戸 高齢者専用賃貸住宅「楽」7戸



ホーム日誌

平成22年2月1日～平成22年3月31日
CH・ケアハウス、GH・グループホーム
自主研・職員自主研修会

- 2月 高齢者緊急短期入所生活介護サービス事業(ミンナ)開始
- 1月 平成22年度採用内定者研修
- 2月 平成22年度採用内定者研修
- 3月 スオミCH・GH合同豆まき
- 4月 マーガレットサロン「フィナン」の楽しみ方Ⅱ
- 9月 第三者評価受審(ミンナ小規模多機能/GH)
- 10月 「おふくろの味(おふんと茶飯)」(至誠特養)
- 12月 劉善さんバイオリンコンサート、認知症フォーラム(主催:立川市にしき福祉相談センター)、自主研「ユニットケアアリーダー研修報告会」
- 16日 サービス向上大会地区大会(統括・キートス)、防災訓練(ミンナ)
- 18日 平成23年度採用セミナー
- 19日 居酒屋キートス、ターミナルケア勉強会(天寿を全うするケア研究会)
- 20日 悠遊倶楽部世話人会 家族介護者教室(キートス)
- 21日 おもちゃ図書館(キートス)
- 23日 サービス向上大会地区大会(錦地区)、デイサービス「夢のみずうみ村」見学(2/24)
- 24日 食べ歩き「フォレストin昭和」(和光)、普通救命講習
- 25日 自主研「研修報告会」職員の人材育成(「コーヒータム&コンサート」(ミンナ))
- 27日 立川市委託「第2回高齢者サロン活動報告会」
- 3月 双葉幼稚園・ソロプチミスト立川「お花のプレゼント」(キートス)
- 3日 自主研「家族との関わり方について

- 4月 平成23年度採用セミナー
- 5日 自主研「嚙下の基本」
- 6日 至誠ホーム家族会幹事会講演会「農業の時代がやってきた」(キートス)
- 8月 フィナンランドからの研修生受け入れ(3/30)、平成22年度新任職員事前研修(3/26)
- 9日 コミホーム運営委員会
- 10日 自主研「摂食・嚙下機能支援/褥瘡予防」
- 11日 立川市委託「第3回認知症支援ボランティア講座(認知症について)」(コーヒータム(ミンナ))
- 12日 自主研「Social work cafe5」キートス集会
- 13日 錦六会・至誠学舎立川合同防災訓練、立川・昭島マラソン参加
- 15日 自主研「自転車の事故/労災について」
- 16日 第15回サービス向上大会、家族向け口腔ケア説明会(至誠特養)
- 18日 春の彼岸供養祭、和光会役員会
- 19日 家族向け口腔ケア説明会(至誠特養)、自主研「至誠キートスホームにおける介護事故の傾向と予防への取り組み」
- 21日 おもちゃ図書館(キートス)
- 23日 全体集会(錦地区)、特養ミニボランティア講座(至誠特養)
- 24日 感謝の会(和光)、和光集会、自主研「事故報告書から見えてくるもの」
- 25日 運営懇談会(スオミCH)、お花見(コミホーム)、コーヒータム&コンサート(ミンナ)
- 26日 誓いの式
- 27日 平成22年度法人辞令交付式
- 28日 スオミミュージックステージ「合唱団白樺コンサート」(ラストコンサート)
- 29日 利用者相談委員会
- 31日 退職辞令交付式

感謝録

- 温かい御支援・御協力下さいました方々に厚く御礼申し上げます。
平成22年2月1日～平成22年3月31日(敬称略)
- ① 金員の部
- 村木 下東玲子 星野孝行
 - 小山務 井上春江 藤原セイ
 - 師岡幸太郎 上次田政善 野上寛次
 - 至誠ホーム後援会会長梅田尚弘
 - あゆみの箱 13件(延163件)
- ② 物品の部
- 阿部昭一 加固實枝 北原勝大
 - アビリティーズ・ケアネット(株)代表取締役会長伊東弘泰 内野光子
 - (株)原経営総合センター「ふくろう会」事務局 立正佼成会 小山務
 - 社団法人立川法人会女性部会
 - (株)今人舎 早川浩範 (株)エプコット
 - 東京都社会福祉協議会東京善意銀行 宮崎京子 14件(延131件)
- ③ ボランティア
- (1) 一般ボランティア(錦地区)
- 【立川市】エクセルシオ 菊正会
 - 立川市奇術愛好会 さわやかグループ
 - みどりの会 もみじ会 立正佼成会
 - 立川教会婦人部 朗読サークル「こえ」
 - 相田茂子 麻生ミエ 阿部志げ子
 - 綾部勇 安藤道子 井澤いつよ
 - 石部トヨ子 磯野俊雄 磯野初子
 - 岩谷淳子 内田稔 及川悦子
 - 及川清一 大井田フサエ 大倉弘子
 - 大古春子 大澤康子 大島昭雄
 - 太田利 岡真司 沖睦子
 - 小栗カツ子 尾蘭栄子 小俣かつ江
 - 梶浦善江 加藤衣子 加藤清
 - 加藤典子 神田京子 神田ミヨ
 - 桐林真砂子 久保田友子 蔵田郁枝
 - 黒岩俊文字 小泉喜与子 近藤庄司
 - 近藤宣子 坂本美智子 櫻井智介


- 櫻井百合子 佐々木慶吉
- 佐藤美智子 佐藤ゆかり
- 篠原園子 篠村綾子
- 島田善彦 島本徳恵
- 杉田幸子 鈴木幸子
- 鈴木敬司 関口敏江
- 鷹左右清道 高田和彦
- 田中聖子 田原衣子
- 遠山百世 戸田フミ子
- 中村八重子 永森初子
- 那須ルリー 似内フサエ
- 野口初子 野村祥子
- 坂場雛子 林幸
- 古谷文子 細川光子
- 前中美佐子 前中光雄
- 宮内雅子 宮下皆子
- 百瀬千枝 諸星亜紀
- 山内幸子 山岸國麿
- 山下記代子 山田ハル江
- 和田恵美 和田由杏
- 【日野市】ウケホアヘレ 音楽広場
- 池田誠 石井匡代 今井幸子
- 岩下昭子 大場春子 小澤洋一
- 勝又純子 金尾眞砂子 川北きみ
- 小塩菊子 阪口満里子 須山ひとみ
- 竹内美幸 直井節 永島律子
- 西垣まき子 逸見洋子 目黒美知子
- 吉崎武子 渡辺洋子 国生友子
- 【国立市】 蔵多美智子
- 澤井良子 温品典子
- 安斎恵 国分寺婦人Vグループ
- 【他市】 前田博美 諸井緑
- 市川りか子 聖書の会 阿川聰子
- 河野裕子 大野智一 黒沢喜久恵
- 高石ふみ子 小室恵里奈 佐藤寿人
- 松本祥枝 丹治信江 中財真紀
- 横山久子
- 延1216名
- 一般ボランティア(コミホーム)
- 【立川市】出浦美代子 大井田フサエ
- 阿部志げ子 宮下皆子 磯野俊雄
- 加藤清 永山幸子 金子元衛

- 金三津ゆき子
- 【日野市】 今井幸子 小澤洋一 延80名
- 一般ボランティア(キートス)
- 【立川市】 おもちゃ図書館 音楽隊 朗読サークル「こえ」 柏町団地隣人会 幸オカリナサークル 双葉幼稚園 国際ソロプチミスト立川 立川マンドリンクラブ
- 青野節子 荒井和子 池田三郎
- 石橋孝子 伊藤タキエ 稲垣明子
- 今西久夫 岩田綾子 潤井和子
- 大家千枝子 小宮艶子 奥脇光子
- 織原良江 加賀晴子 笠間久子
- 金森耐 菅生佳子 河野美和子
- 菊地浩子 菊池正勝 岸みつ江
- 北瀬明子 木村浩通 絹谷光江
- 草場久子 葛野芳子 久保敏子
- 紅林由美子 黒田真知子 黒野一十三
- 小島國子 境谷雅美 斎藤恵
- 笹田恵子 佐藤由紀子 澤口洋子
- 櫻井百合子 三中西せい子 澤田照代
- 清水初海 清水真理子 新林春子
- 白石佳恵 新藤マリア 鈴木洋子
- 仙田美智子 高橋英子 高橋征子
- 高橋明子 高橋貞子 高橋雪子
- 竹内信子 田中真知子 田中清子
- 田中秀穂 田中美智子 田邊シゲ子
- 地下幸子 千葉加奈子 鶴巻清子
- 十日谷正子 鳥居美都琉 中嶋カツ子
- 中野庸夫 中村栞 中山寛子
- 中谷友美 成田綴 橋本美穂
- 服部ちづ子 羽鳥亜矢 花見瑛子
- 羽村ミサ子 平子和江 藤井美千代
- 伏見政代 藤原唯 別府ひろ子
- 細井貴代 牧恵子 丸山淳子
- 三浦チヨミ 溝口礼子 宮坂一栄
- 宮島君代 向島よし江 持丸治
- 持丸弘子 元島美子 桃野富美男
- 桃野幸子 森下茂子 森本恵子
- 森本ひかる 山内菜波 山本美佐子
- 横川澄子 吉田信子 若杉恵美子

- 和田靖史
- 【国分寺市】 井上允恵 大山俊雄
- 小野俊雄 小野千代 勝倉ナホミ
- 加藤康子 河合昌子 佐々木タミ
- 鈴木幸子 鈴木さや香 鈴木小波
- 中山淳子 藤本俊郎 藤本睦代
- 山本佳子
- 【他市】 ロゼラニ・ウイングス 都民のメガネ
- 花島演芸 井上玲子 内田喜美子
- 井桁百合子 大橋とし江 大西ク宮子
- 内田純子 児玉早苗 小林とも子
- 影山和子 佐々木染子 鈴木真弓
- 小林正徳 高橋桂子 田中新也
- 高野信子 成枝浩 二階堂とみ
- 出口彩 土方和子 肥田木雅子
- 林幸子 宮本桃子 宮本桐子
- 坂坂栄子 渡辺保子 延732名
- 山越美津江 一般ボランティア(相センター)
- 一般ボランティア(ミンナ)
- 【国分寺市】 赤池久子 浅見有美
- 後藤美喜子 佐野文子 中村恭子
- 中村啓子 原垣内和加子 谷田部孝子
- 【立川市】 清水初海 中谷友美
- 中山寛子 洲鎌あかり 延27名
- 【他市】
- 一般ボランティア(もともち)
- 【国分寺市】 国分寺婦人Vグループ 延5名
- (2) ボランティア体験 (錦) 星槎国際高等学校 (1名) 延5名
- (キートス) 立川市立第2中学校 (3名) 延9名 小平雄三(西武文理大学)

- 【柏センター】 なし
- 【もともち】 なし
- 【福祉学習協力】
- (1) 実習研修
 - ◎社会福祉士 立教大学 横内研(4日) / 十文字学園女子大学 秋元美紀(14日) / 大妻女子大学 工藤由梨奈(24日)
 - ◎その他の実習 東京YMCA医療福祉専門学校作業療法学科 片岡愛(3日)
 - ◎ユニットケアリーダー研修 加藤慎平・中川奈津美・神戸くるる美・山崎朋英・小塚美穂・伊藤哲・西山祐一・河内春輝・兒島英也・増田政江・岩品芽ぐ美・富永覚・羽田野和代・須藤恵子・福井清嗣・中村理恵・中曾根直子・市川麻紀・知念良太・高鍋隆成・今井美和・岡本和也・森谷みゆき・川原田俊憲(各5日) 計165日
 - (2) 体験学習 なし
 - (3) インターンシップ 嘉悦大学短期大学 尾形由紀・萩原香菜・山田真理絵(各5日) / 東京大学市民後見人養成講座石田章美(9日) 延24日
 - (4) 見学・視察 東京都健康長寿医療センター研究所 新名正弥、ユバスキュラ大学 Daisuke Kato、国立陽明大学衛生福利研究所 教授周月清 / 在ドイツ女性の会「竹の会」渡辺ローグナー嘉子 / 社会福祉法人健光園常務理事 小國英夫他1名 / 社会福祉法人四葉晃耀会 ブルーピビ1職員4名 / 社会福祉法人至誠学舎東京 ボランティア講座18名 計27名 累計284名
 - (5) ご慰問・ご招待 国際ソロプチミスト立川水仙の恵贈5名・至誠保育園園児10名 計1件 累計9件

至誠ホーム住宅部門 事務所移転のお知らせ



甲州街道沿いに面したレインガ色の3階建ての至誠記念館に、3月の末に至誠ホームの住宅部門の事務所を移転しました。

2階に「至誠ホームヘルプステーション」、1階には立川市から委託を受けた介護保険や高齢者福祉のよろず相談所である「にしき福祉相談センター」、それに至誠住宅介護支援事業所の名称を改めたケアプラン作成と管理をになう「至誠介護相談センター」が4月からスタートしました。

これまで甲州街道を下ったところになつた事業所が、甲州街道に面した場所に移って、目印になるブルークロスの看板を掲げました。

今後より一層、地域住民をはじめ関係機関の方々が気軽に立ち寄り、安心して暮らせる生活づくりに貢献してまいります。

(至誠ダイケアセンター) センター長 河合 晴夫